

オミクロン株対応ワクチン、接種率5・9%止まり…副反応に抵抗感・危機感も薄れ

2022年11月4日毎日新聞

新型コロナウイルスの変異株オミクロン株に対応したワクチンの接種率が4日時点で全人口の5・9%にとどまっている。第8波に備えるため、政府は2回目までの接種を終えた12歳以上の人を対象に、年内に希望者全員への接種完了を目指す。低調な出足となっている。若い世代を中心に副反応への抵抗感や危機感の薄れなどが背景にあるとみられる。

接種は9月20日以降、第6波で流行した系統「BA・1」対応のワクチンを使って始まり、10月13日からは現在主流の系統「BA・5」対応ワクチンも登場した。内閣官房の集計では、全国で1日あたり20万～50万人が接種を受け、11月4日までの累計では約737万人。政府は1日100万回を超えるペースの接種体制を整えているが、これを大きく下回っている。最新型のBA・5対応ワクチンの投入で接種が加速すると期待していたが、傾向の大きな変化は見られていない。

奈良由美子・放送大教授（リスクコミュニケーション論）は「副反応への抵抗感や効果に疑問を持つ人が接種をためらうことが背景にある」と分析。広瀬弘忠・東京女子大名誉教授（災害・リスク心理学）は「行動制限の緩和でコロナへの警戒感が薄れ、接種控えにつながっている」と指摘する。

接種率は年代別で差がある。加藤厚生労働相は4日の閣議後記者会見で、「(現時点では)40、50代が接種の中心になっている」と述べた。高齢者は7、8月頃をピークに従来型で4回目接種を受けており、3か月以上の接種間隔を考慮すると今後、接種が可能になる人も多い。厚労省幹部は「高齢者の接種はこれから伸びる。現役世代にどれだけ接種してもらえるかがカギだ」と語る。

今日のyoutube紹介下線をクリック

●ファイザー「BA.5」対応ワクチン、従来型の4倍の効果

<https://news.yahoo.co.jp/articles/01fae485f50f405a82d7b409629d715931da7b00>

●BA.5対応新ワクチンで接種率向上に繋がるか…医療現場「どの位の効果があるか情報欲しい」(松江市)

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1df5ac26095b96130f1537d029c033f29887a71a>

●【オミクロン株感染】子ども“死亡・重症例”が増加 専門家が懸念

<https://news.yahoo.co.jp/articles/b65bb5d15c0505dd7c071052aa45276da635a5e2>

●新型コロナ5類相当に 尼崎市と市医師会が厚労省に要望書

<https://news.yahoo.co.jp/articles/914639f0016e186c2df87fdb983b534853755153>

●知事がオミクロン株対応ワクチン接種 県民へ積極的な接種を呼びかけ【岩手】

<https://news.yahoo.co.jp/articles/b429f02952734afe05dd3fea2c9ed250ce13ea7f>

●「コ○ナ○○○○についてわかってきた事実！世の中の流れを変えていく勉強会！」を沢山の人に見てほしい！

<https://www.youtube.com/watch?v=FPyBAYXGhEk>

●【PCR検査の実態】想像していた以上にひどい状況でした。今すぐ辞めるべきこと！

<https://www.youtube.com/watch?v=496K4bg70uw>

今日のPDF紹介下線をクリック

●[新型コロナ第8波に突入したのか北海道の新規感染者が全国ワーストの惨状東北も深刻](#)

●[1周忌前にやっと届いた鑑定書 死因とされた「全身性炎症反応症候群」の意味](#)

●[広島大が衝撃発表！“サイトカインストーム”発生で症例報告4例全員の体温が「異常高温」](#)